

DRUG



INFORMATION

2009 No. 13

平成21年6月12日発行

1. 医薬品の採用・中止・変更について1
—平成21年6月11日 薬事委員会結果報告—
2. 新規登録医薬品情報3

岐阜大学医学部附属病院薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/web/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：安田)

新規採用(試用開始)医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
アズロキサ顆粒 0.6g/包(エグアレンナトリウム水和物)	胃潰瘍治療剤
エカード配合錠 HD(カンデサルタンシレキセチル、ヒドロクロロチアジド)	持続性アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬/利尿薬配合剤
コディオ配合錠 EX(バルサルタン、ヒドロクロロチアジド)	選択的 AT ₁ 受容体ブロッカー/利尿薬配合剤
ジスロマック SR 成人用ドライシロップ 2g(アジスロマイシン水和物)	マクロライド系抗生物質製剤
アートセレブ脳脊髄手術用洗浄灌流液 500mL	脳脊髄手術用洗浄・灌流液
アルスロマチック 3L	関節手術用灌流・洗浄液
トラバタンズ点眼液 0.004% 2.5mL(トラボプロスト)	緑内障・高眼圧症治療剤
ノーベルパール静注用 250mg(フェノバルピタールナトリウム)	抗けいれん剤

平成 21 年 6 月 16 日より処方開始予定です。

採用中止医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
ソランタール錠 100mg(チアラミド塩酸塩)	鎮痛・抗炎症剤
クラシエ人参養栄湯エキス細粒	漢方製剤
ロンゲス錠 5mg(リンノプリル水和物)	アンジオテンシン変換酵素阻害剤
フラビタン点眼液 0.05% 5mL(フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム)	補酵素型ビタミン B ₂ 製剤
マイコスポール液 1%10mL(ビホナゾール)	抗真菌剤
ベタフェロン皮下注 960 万国単位(インターフェロン β-1b)	インターフェロン製剤

在庫がなくなり次第、処方中止とします。

製剤変更医薬品

医薬品名	薬品分類
トレドミン錠 15mg ⇒ トレドミン錠 25mg ¹⁾	セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害剤
ネスプ静注用 20μg シリンジ 1mL ⇒ ネスプ静注用 20μg/1mL プラシリンジ ¹⁾	持続型赤血球造血刺激因子製剤
ネスプ静注用 60μg シリンジ 1mL ⇒ ネスプ静注用 60μg/0.6mL プラシリンジ ¹⁾	持続型赤血球造血刺激因子製剤
スミルスチック 30g ⇒ スミルスチック 40g ²⁾	経皮吸収型鎮痛・消炎剤

1) 院内採用品目:旧製剤の在庫がなくなり次第、製剤変更とします。

2) 院外採用品目:既に変更済です。

販売中止医薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
コントミン散 10%(クロルプロマジンヒベンズ酸塩) ¹⁾	精神神経安定剤
点滴静注用アンコーマ 20%(L-グルタミン酸ナトリウム) ¹⁾	高アンモニア血症改善剤
ジギトキシン錠「シオノギ」0.1mg(ジギトキシン) ²⁾	強心剤
ナイキサンカプセル 300mg(ナプロキセン) ²⁾	鎮痛・抗炎症剤
フェルビテン錠 12.5mg(アネトールトリチオン) ²⁾	唾液分泌促進、肝・胆疾患利胆剤
硫酸アトロピン末「ホエイ」(アトロピン硫酸塩水和物) ²⁾	抗コリン剤
ボラギノール N 坐薬 ²⁾	痔疾用剤
ボラギノール N 軟膏 ²⁾	痔疾用剤

1) 院内採用品目:在庫がなくなり次第、処方中止とします。

2) 院外採用品目:平成 22 年 3 月 31 日付で処方中止とします。

*エグアレンナトリウム水和物

Equalen Sodium Hydrate

【商】アズロキサ Azuloxa 味の素ファルマ

内用：顆粒剤 1g 中 25mg [77.4 円/g]

【効】胃潰瘍における H₂ 受容体拮抗薬との併用療法

【用】H₂ 受容体拮抗薬に併用して、1 回 15mg を 1 日 2 回(朝食後及び就寝前)投与する。

【妊】未確立、有益のみ

【授】回避、投与する場合は授乳中止

【低・新・乳・幼・小】未確立

【貯】遮光

【商】エカード HD Ecard HD 武田

内用：錠剤 1 錠中カンデサルタンシレキセチル 8mg、ヒドロクロチアジド 6.25mg [163.7 円/錠]

【効】高血圧症

【用】1 日 1 回 1 錠を投与する。本剤は高血圧治療の第一選択薬として用いない。

【禁】本剤の成分あるいは他のチアジド系薬剤又はその類似化合物(例えばクロルタリドン等のスルフォンアミド誘導体)に対する過敏症の既往歴のある患者、無尿の患者又は血液透析中の患者、急性腎不全の患者、体液中のナトリウム・カリウムが明らかに減少している患者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

【副】血管浮腫、ショック、失神、意識消失、急性腎不全、高カリウム血症、肝機能障害、黄疸、無顆粒球症、横紋筋融解症、間質性肺炎、低血糖、再生不良性貧血、溶血性貧血、壊死性血管炎、肺水腫、SLE の悪化、アナフィラキシー様反応、Lyell 症候群、間質性腎炎

【妊】禁忌

【授】回避、投与する場合は授乳中止

【小】未確立

【貯】開封後遮光

【商】コディオ EX Co-Dio EX ノバルティス

内用：錠剤 1 錠中バルサルタン 80mg、ヒドロクロチアジド 12.5mg [139.3 円/錠]

【効】高血圧症

【用】1 日 1 回 1 錠を投与する。本剤は高血圧治

療の第一選択薬として用いない。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者、チアジド系薬剤又はその類似化合物(例えばクロルタリドン等のスルフォンアミド誘導体)に対する過敏症の既往歴のある患者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人、無尿の患者又は透析患者、急性腎不全の患者、体液中のナトリウム・カリウムが明らかに減少している患者

【副】アナフィラキシー様症状、血管浮腫、肝炎、腎不全、高カリウム血症、ショック、失神、意識消失、無顆粒球症、白血球減少、血小板減少、再生不良性貧血、溶血性貧血、壊死性血管炎、Lyell 症候群、間質性肺炎、肺水腫、SLE の悪化、低血糖

【妊】禁忌

【授】回避、投与する場合は授乳中止

【低・新・乳・幼・小】未確立

*アジスロマイシン水和物

Azithromycin Hydrate

【商】ジスロマック SR Zithromac SR

ファイザー

内用：ドライシロップ剤(徐放性)

1 瓶中 2g [2,103 円/瓶]

【効】〔成人〕深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、咽頭・喉頭炎、扁桃炎(扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む)、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、慢性呼吸器病変の二次感染、尿道炎、子宮頸管炎、副鼻腔炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎

【用】成人には、2g を用時水で懸濁し、空腹時に 1 回投与する。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【副】ショック、アナフィラキシー様症状、Stevens-Johnson 症候群、Lyell 症候群、肝炎、肝機能障害、黄疸、急性腎不全、偽膜性大腸炎、間質性肺炎、好酸球性肺炎、QT 延長、心室性頻脈(Torsades de pointes を含む)、白血球減少、顆粒球減少、血小板減少、横紋筋融解症

【妊】未確立、有益のみ

【授】回避、投与する場合は授乳中止

【低・新・乳・幼・小】未確立

【商】アートセレブ Artcereb 大塚
外用：液剤 1袋 500mL 上室(150mL)中ブドウ糖 0.305g、塩化ナトリウム 1.200g、塩化カルシウム水和物 0.085g、塩化マグネシウム 0.110g 下室(350mL)中炭酸水素ナトリウム 0.970g、塩化ナトリウム 2.375g、塩化カリウム 0.065g、リン酸二水素カリウム 0.075g [2,203 円/キット]

【効】穿頭・開頭手術時の洗浄、脊髄疾患手術時の洗浄及び神経内視鏡手術時の灌流

【用】用時に隔壁を開通して上室液と下室液をよく混合し、適量を使用する。上限量は下記を目安とする。穿頭・開頭手術及び神経内視鏡手術：4,000mL、脊髄疾患手術：3,000mL

【妊】未確立、有益のみ

【低・新・乳・幼・小】未確立

【商】アルスロマチック Arthromaticバクスター
外用：液剤 1袋(3,000mL)中塩化ナトリウム 18g、塩化カリウム 0.9g、塩化カルシウム 0.6g、乳酸ナトリウム 9.3g [1,490.8 円/袋]

【効】関節鏡視下検査・手術時または関節切開による手術時の関節腔の拡張および灌流・洗浄

【用】目的に応じて3～12Lとする。

*トラボプロスト Travoprost

【商】トラバタンズ Travatanz アルコン
外用：点眼剤 0.004%(2.5mL) [983.6 円/mL]

【効】緑内障、高眼圧症

【用】1回1滴、1日1回点眼する。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【副】虹彩色素沈着

【妊】未確立、有益のみ

【授】回避、投与する場合は授乳中止

【低・新・乳・幼・小】未確立

*フェノバルビタールナトリウム

Phenobarbital Sodium

【商】ノーベルバル Nobelbar アルフレッサ
注射：(劇)向 1瓶中 250mg [2,060 円/瓶]

【効】①新生児けいれん ②てんかん重積状態

【用】①〈初回投与〉20mg/kg を静注する。けいれんがコントロールできない場合は、初回投与量を超えない範囲で用量を調節し、追加静注する。〈維持投与〉2.5～5mg/kg を1日1回静注す

る。②15～20mg/kg を1日1回静注する。

【禁】本剤の成分又はバルビツール酸系化合物に対して過敏症の既往歴のある患者、急性間欠性ポルフィリン症の患者、ポリコナゾールを投与中の患者

【副】Stevens-Johnson 症候群、Lyell 症候群、剥脱性皮膚炎、過敏症症候群、依存性、顆粒球減少、血小板減少、肝機能障害、呼吸抑制

【妊】有益のみ

【授】原則回避、投与する場合は授乳回避

【低・新】注意